

部門 九州共立大学

ビジョン 自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下に行動し、知識基盤社会で活躍し得る教養と課題追求能力・総合的判断能力・問題処理能力を併せ持つ真摯な学生を育成する。
【社会に適應できる自立した職業人を養成する大学を目指す】

基本目標

教育活動の充実	学生支援の充実	大学運営の強化
職業人養成教育大学として、資格・免許取得を学修成果とし、学生の質に応じた教育活動を展開するとともに、教育活動に基づく研究を展開する。	教職員と学生とのコミュニケーションの活性化を図るとともに学生支援体制を充実し、学生の満足度を向上させる。また、海外協定校との国際交流を促進する。	教育研究部門と管理運営部門との協働体制を確立し、効果的な組織運営を行い、組織の活性化を図る。また、大学の特色を伝える戦略的な募集活動を展開する。

業務・事業 具体的施策

1. 特色ある教育課程の編成 1) 経済学部ICTバリアフリー化パイロット事業 2) アドベンチャー教育プログラム導入 3) 経済学部教育課程改革の実施 4) スポーツ学部教育課程改革の実施 5) 共同実施制度による大学院設置	4. 学生支援の強化 13) 大学祭の活性化 14) 新入生交流の促進(SNS活用) 15) 文化系サークル団体設立の推進	7. 大学運営組織体制の強化 19) IR推進タスクフォースによる改革支援
2. 学修成果を重視した教育課程の強化 6) 教育課程の質的転換への取組み 7) 教育力向上成果について全学的な検証評価体制の確立	5. 就業力育成支援の強化 16) 課題解決型インターンシップの実施 17) 就職支援対策の充実	8. 教職員相互信頼の強化 20) 委員会組織改編および所掌事務の見直し
3. 免許・資格取得支援の強化 8) 公務員試験対策(経済学部) 9) 公務員試験対策(スポーツ学部) 10) AT資格対策 11) 健康運動指導者試験対策 12) 教員(保体)採用試験対策	6. 国際交流支援の強化 18) 短期留学生の受入促進と海外留学推進	9. 戦略的募集広報の強化 21) 入試制度の点検と見直し 22) 高校生向け広報の強化

各部門の総合的課題の達成数値目標

①ビジョン認知度 ②志願者数 ③定員充足率 ④退学率 ⑤就職率

自律処行の精神を体現する「福原教育システム」を構築し、志願者を増加させ、永続的な学園運営を行う。